



及川 忠紀さん(82)
榮久子さん(78)
東和町・米川8区
1965(昭和40)年3月入籍

二人元気で楽しく長生きしたいね

★お互いの第一印象は
【忠紀】知り合いに紹介され
だんだよ。積極的な人だなと
思ったね。
【榮久子】優しくてすらつと思
っていて、格好良い人だなと思
いました。時間を見付けては、
会いに行きましたね(笑)。
★結婚当時の思い出は
【榮久子】鈍行列車で那須に旅
行したのが良い思い出ですね。
【忠紀】東北中をドライブした
ね。
★お互いの性格は
【榮久子】私に分らないこと
をなんでも丁寧に教えてくれ
るので頼りになりますね。
【忠紀】明るい性格で、いろい
ろなことに意欲的に取り組ん
でるね。
★夫婦円満のコツは
【忠紀】二人ともいろいろな役
をやっているけど、お互い干
渉し過ぎないことがな。
【榮久子】感謝の気持ちを忘れ
ないことです。
★現在の楽しみは
【忠紀】古文書の勉強や庭木の
手入れ、あれやこれやと忙し
くも毎日楽しく過ごしてね。
【榮久子】グラウンドゴルフだ。
二人で毎日午前中ははずつと腕
を磨いでるね。
★これからしたいことは
【二人】二人とも健康で、楽し
く元気に長生きしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「ふるさととは私の心力」

中学校卒業を機にふるさと
である佐沼を離れ55年がたち
ます。私の生家は、佐沼高校の
前で青果や菓子を扱う小売業
をしておりました。裏庭に井
戸があり、栗の木や柿の木を
はじめ、畑では多くの野菜を
作り、小屋には鶏、豚、ヤギ、ウ
サギまで飼育しており、ある
意味で食の需要を考えたごく
当たり前の半農的生活をして
いたように振り返っています。

氏家道男さん(70)

東京迫会
迫町(的場)出身



ジヨウ、フナ、ナマズ釣りと拳
げれば切りがないほどに恵ま
れ、子どもとして遊ぶべきこ
とは全てやり尽くしたように
思います。
ところが中学に進むや否や、
父親と兄の影響で剣道を志し、
毎日のように夕暮れ時になる
までクラブ活動に没頭しまし
た。帰宅すると夕飯が早いか、
うたた寝が先か疲れ果てて倒
れこむように布団に入る日々
でした。
これが幸運にも高校・大学
とさらに高みを求め続け、気
が付けば古希になる現在も
学生と共に心地よい汗を流
し、「師弟同行の道」を歩んで
おります。私は剣道から多く
のことを学びました。事に及
んで相手と「合気(力を合わせ
る)」になること。ここぞとい
う時には「捨身(全身全霊をか
ける)」になること。その後は、
油断無きよう「残心(次なる準
備)」を示すことなど実社会で
生きるすべを教わりました。
これからの目標は「剣は心な
り」の教えを念頭に、生涯剣道
を広めていきたいと思えます。
佐沼に生まれ育って半世紀、
「ふるさとと剣道」は私の人生
にとって「心力」であり、終生
欠かすことのできない心のよ
りどころです。

おらほの道の駅

道の駅米山
「ふる里センターY・Y」



採れたての旬の野菜や果物が並ぶ店内。イチゴは何箱も購入
していく人も多い人気商品です。



大粒のイチゴが入った「大
福」は季節限定の人気商品

今月は、道の駅米山「ふる里
センターY・Y」の山崎準一
郎駅長にお話を伺いました。
Q人気商品やおすすめ商品な
どを教えてください
季節の果物を使用したソフ
トクリームは、旬の味が楽し
めるおすすめ商品です。今の
季節は地元産イチゴがたっぶ
り入ったイチゴソフトを販売

しており、甘さの中にさっぱ
りとした程よい酸味がある人
気商品です。
また、イチゴの大福もおす
すめです。鮮やかな桜色をし
た大福餅で、甘さを控えたさ
らさらとした口どけのこだわ
りのこしあんがぎゅっしり入っ
ています。イチゴの酸味とあ
んこがよく合うと人気です。
Qこれから開催するイベント
などを教えてください
4月下旬から、道の駅米山
西隣の圃場で「チューリップ
観賞」を開催します。今年も
チューリップ祭は中止します
が、60種10万球の球根を植え



糖度と酸味のバランス
が良く、すっきりとし
た甘さの「もういっこ」

付け、圃場一面に広がる色彩
豊かなチューリップとともに
皆さんを迎えられるよう準備
しています。期間中は球根販
売もしています。雨天時など
圃場の状態が悪い場合は販売
を見合わせますので、詳しく
は問い合わせください。
【問い合わせ】道の駅米山「ふ
る里センターY・Y」
☎0220(55)2747

短歌
まちの文芸

北帰行番い愛鳥とび立す
案じて戻り我涙する
下校時映画のピラを店先で
胸の高鳴眺めた日遠く
ガラス越しの温もり嬉し食卓の
七草粥に一つの願い
降る雪にまけず花さく山茶花の
春を待たずにちるぞ淋しき
ボランティア感謝で行く我が足は
今や自分に得々嬉し

星 慶堅 (迫)
及川 総一郎 (東和)
千葉 良子 (東和)
佐々木 栄一 (中田)
千葉 洋子 (中田)

冬晴れに手押し車で散歩しつ
骨の髄まで日光浴する
玄関に帰省せしたる孫の靴
三兄弟の順に並びぬ
手のひらの七色薬飲みほして
命を繋ぐ日々の事なり
上寿まであと半年と指折れど
会うに会えない施設の母に
給食にいろとりどりのひなあられ
春のおとずれ感じる三色

本宮 やつ の (中田)
佐々木 康子 (米山)
佐々木 まき (石越)
佐藤 昭子 (南方)
千葉 虹和 (南方)

応募総数28作品